

オンラインによるポスター発表・聴講方法

「分析中部・ゆめ21」若手交流会第20回高山フォーラムは、**Remo conference**を使用したオンライン学会です。

Remoはブラウザ上からアクセスできるため、**アカウント作成は必要**ですが、アプリのインストールなどは必要ありません。

参加者の方は、利用方法について事前に確認を行ってください。

オンライン会場は、下記のリンクで行われます（12：00から入室可能）。

【<https://live.remo.co/e/20-594/register>】

テスト環境は、11月11・12日で両日とも14：00～17：00で用意します。アドレスは下記の通りです（同一リンク）。

【<https://live.remo.co/e/20-584/register>】

参加者の方は、表示名を「名前（所属）」への設定をお願いいたします。変更方法は、4ページをご参照ください。【例：分析太郎（分析大）】

参加者ガイド（ページ内リンク）

パソコン環境	2
Remo conference の登録	
アカウント	3
表示名	4
発表概要	5
発表者の方へ	
発表準備（データ貼付け）	6
データの保護	7
画面共有	8
参加者（聴講者）の方へ	9

パソコン環境

カメラ、マイク付きのパソコンでご参加ください。

発表者は、必ずパソコンでの発表を行ってください。スマートフォンやタブレットからのアクセスは可能（ベータ版）ではありますが、ホワイトボードは使用することができず、動作を保証されておりません。

パソコンにてサポートしているブラウザは、**Chrome（推奨）、Safari、Firefox** となっています。また、使用ブラウザと、端末のオペレーティングシステム（OS）が**最新版**であることも併せてご確認ください。

OS	OS バージョン	ブラウザ	ブラウザ バージョン
Mac	10.13+	Chrome	77+
		Firefox	76+
	10.14.4+	Safari	12.1+ (No screen share) 13+ (Full compatibility)
		Chrome	77+
		Firefox	76+
Windows	10	Chrome	77+
		Firefox	76+

ブラウザと OS のバージョンチェックには、**Remo System Check** が利用できます。

【<https://geartest.remo.co/>】

手持ちのデバイスで Remo が実際に利用可能かは、テスト環境（1 ページ目にリンク）にてご確認ください。

周囲の音を拾って雑音が混ざらないように、可能な限り騒がしくないところでの発表を心がけてください。パソコンから流れる音を拾って時間差で流れることがあるため、**イヤフォンを着用**するようにしてください。

発表者は、常にカメラとマイクを ON にしておいてください。

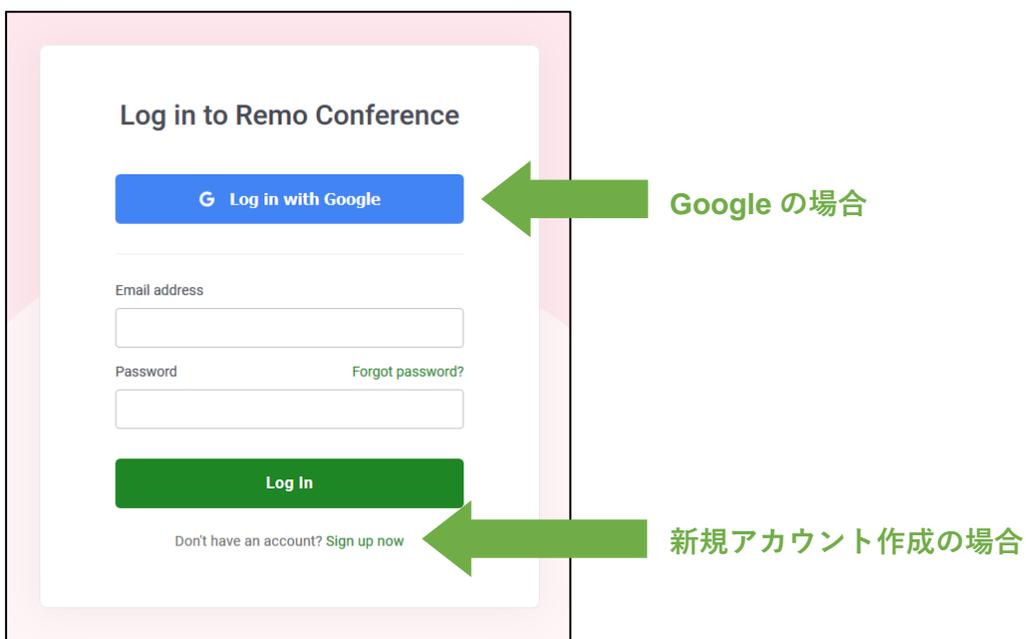
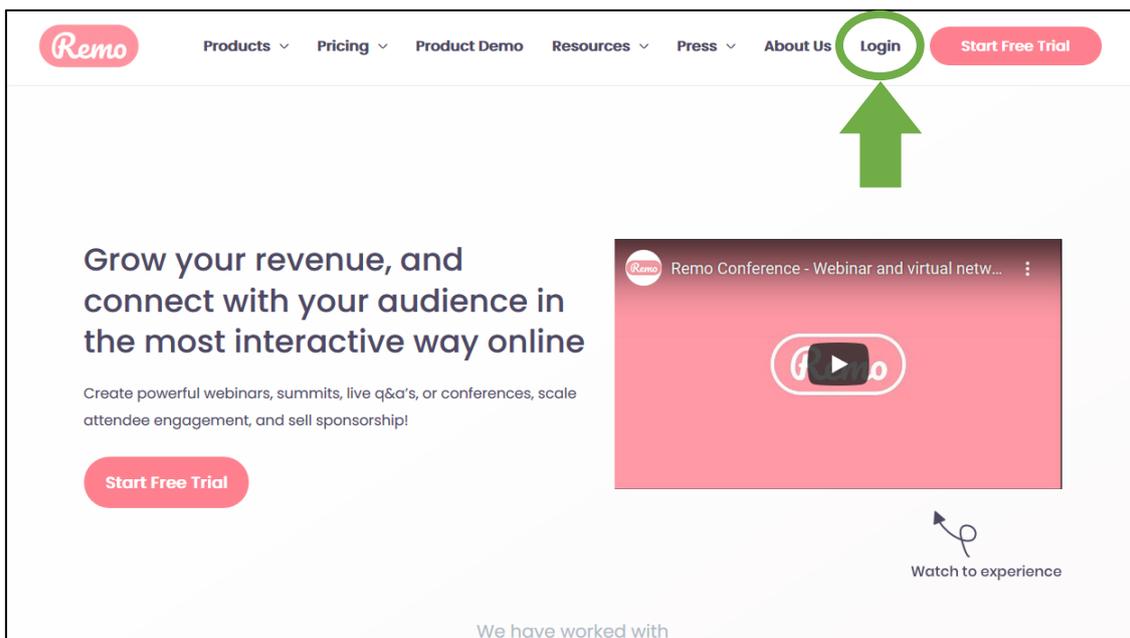
また、Remo は英語システムのため、翻訳機能がオンの場合、動作への影響が考えられるため、**翻訳機能オフ**にしてください。

Remo conference の登録

アカウント

事前に「**アカウントの作成**」、または「**google アカウント**」が必要です。

Remo ホームページの右上部にある **Login** から登録してください。

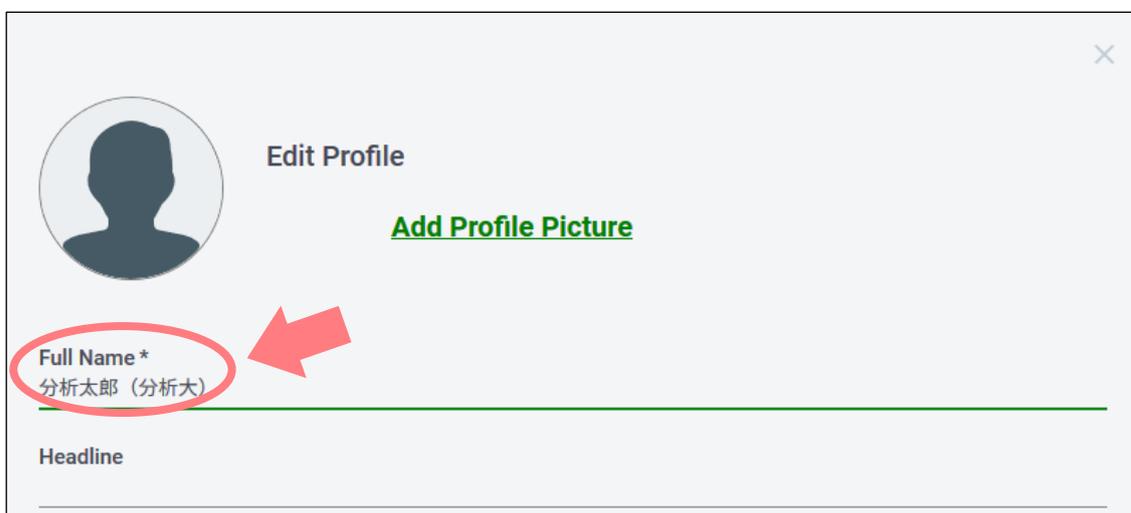
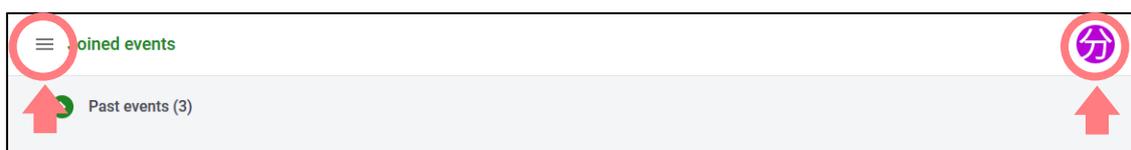


表示名

表示名は、「名前 (所属)」としてください。【例：分析太郎 (分析大)】

google アカウントでログインした場合、登録名は google での設定が反映されるため、ログイン後、「My profile」にて「Full Name」を変更してください。

My profile は、画面右上のアイコン、または画面左上の三本線から進めます。



プロフィール画像は、特に設定しない場合、Full Name に登録した初めの文字（背景色はランダム）、もしくは Google での設定画像が表示されます。

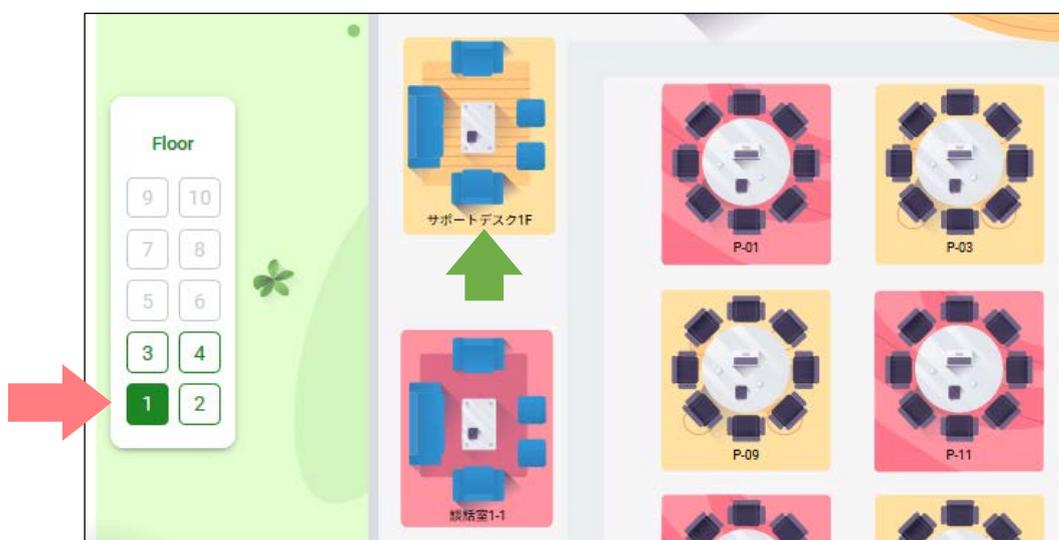
発表概要

発表会場は、8人掛けのテーブルが並ぶレイアウトです。テーブル内の人のみとコミュニケーションをとることができます。

各テーブルでポスター1件の発表を行います（全42件）。

各フロアに12テーブル（およびソファ席4つ）が設置されます。後ろの方は予備席としています。テーブル間の移動は、移動先のテーブルをダブルクリックしてください。ソファ席は研究に関する相談などを行うためにご自由にご利用ください。

フロア間の移動は画面左の **Floor** から行います。フロア数は全4Floorです。



フロア毎のソファ席の左上1つをヘルプデスクに設定します。会場係が常駐するので、何かありましたらここへお問い合わせください。

- 12:00~13:00 サポートデスク 1F (Floor 1)
- 奇数番号のポスター発表時間 Floor 1・2 のサポートデスク
- 偶数番号のポスター発表時間 Floor 3・4 のサポートデスク

発表者の方へ

発表準備（データ貼付け）

当日は、学会発表開始時間（13：00）の1時間前である **12：00 から会場を準備**します。テーブル毎にポスター番号が記載されていますので、各自発表準備を行ってください。

ホワイトボードへのファイルの貼付けは、画面下にあるツールバーの①**Whiteboard**を押してください。ホワイトボードが開きます。左側に出てくるメニューバーの②**Upload**（一番下）をクリックすると更にメニューが展開され、その中の③**File from my device** から貼付けファイルを選択します。



ファイルを選択した後、カーソルが **Click to add** が付いた十字に変化するので、ホワイトボードの任意の場所をクリックします。

画像ファイルではなく、ppt や pdf を直接貼り付ける場合、**Export pages as images** を選択すると、画像化されて展開されます。スライド形式は、1枚ずつ画像化され（単独で移動可）、1行5枚で折り返されるように表示されます。

この追加手順の場合、ファイルのアイコンが残ってしまうため、削除してください。

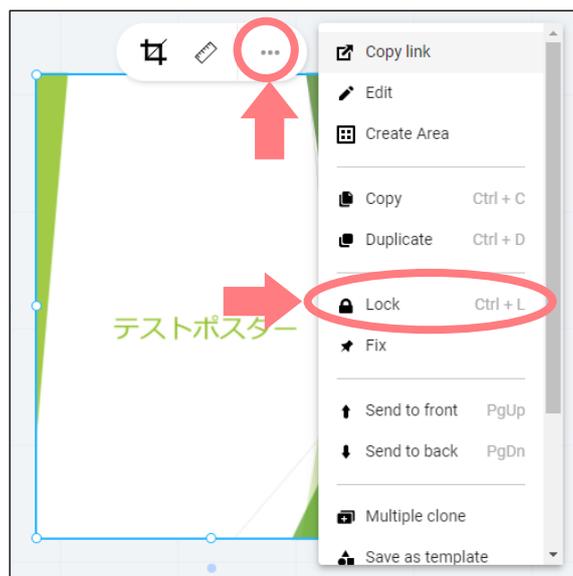
貼付け後、拡大して文字を読むことができるのかも確認しておいてください。

解像度は ppt なら 10ポイント未満で悪くなってきます。pdf 化した場合だと 5,6ポイントでも読めます。

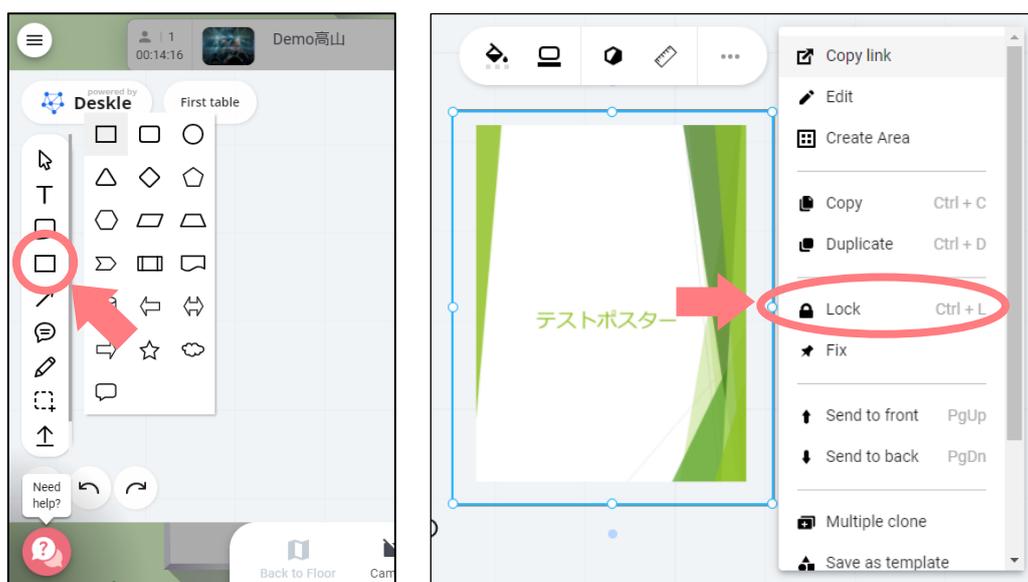
データの保護

貼り付けたデータの右クリックによるダウンロードを禁止します。本操作は、貼り付け直後に行うようにしてください。

ホワイトボードにポスターを貼り付けた後、その図を選択すると、上部にメニューが現れます。現れたメニューの「…」をクリックすると別メニューが現れ、その内の「Lock」を選択することで、右クリックを禁止します。



必要に応じて、追加のデータ保護としてオブジェクト（四角）の上書き、保護を行ってください。左側のメニューより描画ツールを選択し、ポスターを覆う形で描画した後、ポスターの保護と同様の手順で描画したオブジェクトを Lock します。



画面共有

発表者はポスターを画面共有により、細部を拡大しながら説明・質疑応答を行うこともできます。画面共有方法は、事前に確認しておいてください。

画面共有に使用できるファイルに制限は特にありません。**必要に応じて、ポスター以外の発表用資料を使用しても問題ありません。**

発表中に「参加者」が「ホワイトボード」を開くと、同じテーブルにいる他の参加者にもメッセージが表示されます(ホワイトボードは共有可能です)が、必要がなければ**無視 (Ignore)**していただいて構いません。

参加者（聴講者）の方へ

聴講者は、各テーブルを回って聴講することとなります。各テーブルで、参加者（カメラまたはマイクが On の場合）、発表者の共有画面が上部に表示されます。共有画面をクリックすると表示が大きくなります。画面共有表示状態から元の状態に戻るには、ツールバーの **Back to Floor** を押してください。

ツールバーの **Whiteboard** をクリックすると発表者が張り付けたポスターを見ることが出来ます。この画面は各人が自由に拡大縮小して観覧することができ、この動作は同じテーブル内にいる発表者、参加者への影響を与えません。

必要に応じて **Whiteboard と共有画面を行き来**してください。尚、**発表者への質問等の際は、マイクを On** にしてください。

なお、発表中に参加者がホワイトボードを開くと、メッセージが表示されます（ホワイトボードは共有可能です）。他の参加者が開いたときもこのメッセージが現れますが、**無視（Ignore）** していただいて構いません。